

平遺跡はどんな遺跡？

平遺跡は大字下阿久原地内の神流川に面した段丘の縁辺部に位置し、縄文時代から平安時代までの遺構が確認されています。児玉地域では珍しい縄文時代の終わりから弥生時代の始め頃の土器が出土していて、縄文から弥生に移り変わる社会を土器から知ることができます。

どうして指定文化財になったの？

再葬墓の土器表面の文様（4 ページ参照）は東北地方などの影響を受けて施されていることから、弥生時代の他地方との文化の交流を知ることができる土器です。さらには弥生時代の土器としては埼玉県で最も古い土器の可能性があるので指定文化財となりました。

再葬墓ってなんだろう？

再葬墓とは、遺体を白骨化させた後に、その骨を土器などに入れて埋納する葬法です。再葬の風習は縄文時代後期には既に確認され、古墳時代までおこなわれていました。骨を壺または甕などの土器に納める方法は、東日本の弥生時代前期～中期にかけておこなわれていました。埼玉県内では14遺跡から再葬墓が発見されていて、その内の2遺跡（平遺跡・前組羽根倉遺跡）が町内に所在しています。



企画展を開催します！

今回指定された「平遺跡再葬墓出土土器」13点を紹介する企画展を開催いたします。

【展示タイトル】

「再葬墓ってなんだろう？～平遺跡のお墓～」

【開催日時】

1月4日(火)～3月31日(木) 午前9時～午後5時
※土日祝日も開館しています。

【場所】

神川町多目的交流施設

※来館の際は、マスク着用とご自宅での検温にご協力をお願いします。

※展示を見学の際は、事務室にお声掛けください。

※展示解説をご希望の方は下記の番号(平日)へ連絡いただくスムーズです。

※電話での問合せ

平日⇒0274-52-2586(文化財事務室)

土日祝日⇒0274-52-2588(多目的交流施設)

令和3年度第2回企画展 新規指定記念
再葬墓ってなんだろう？
～平遺跡のお墓～
神川町指定文化財になりました！！
埼玉県内最古級！
開催期間 令和4年1月4日(火)～3月31日(木)
会場 神川町多目的交流施設(旧神泉中学校)
〒367-0311 埼玉県児玉郡神川町大字下阿久原 1088
TEL 0274-52-2588
休館日 年末年始(12/29～1/3)
利用時間 午前9時～午後5時
観覧時間 午前9時～午後5時まで
見学の際は1階事務室に必ずお声がけください。マスクの着用をお願いします。
神川町教育委員会 生涯学習課



かみかわの歴史・発見！！

第28回 新指定文化財紹介 平遺跡再葬墓出土土器

問合せ 生涯学習課 文化財担当 ☎/FAX 0274-52-2586

「平遺跡再葬墓出土土器」が町の有形文化財に指定されました

令和3年8月31日に「平遺跡再葬墓出土土器」13点が、神川町の有形文化財に指定されました。今回の指定で町の指定文化財は28件となりました。(国指定5件、県指定5件は含まない)

「平遺跡再葬墓出土土器」は大字下阿久原地内の地下に眠る平遺跡の発掘調査(平成2～5年)によって出てきたものです。



土器の文様に注目！

上の写真の土器を拡大したものになります。表面に文様が施されているのわかりますか？



左側の土器の文様は、漢字の「工」という字を変形させたように見えることから「変形工字文」と呼ばれています。右側の文様は、横の線で区画された間を三角形が連続していることから「三角形連繫文」と呼ばれています。2つの土器に施されている文様は縄文時代の終わり頃に東北地方で流行した文様です。東北地方の影響を受けてこれらの土器が作られたことが分かります。